

平成29年度 四日市市環境活動賞 受賞者 グリーンボランティア「森林づくり三重」

報告者: 池田輝明

●表彰活動の内容

平成26年7月以来

- 学校林において、毎月危険な風倒木・朽木・枯れ木の伐採、密生木の除伐、観察路に延びた枝の切断および草刈り等を行い、学童が安全に入山できる環境を達成した。
- 毎年、5年生(約90名)に対し学校林の整備体験および木工体験を実施。
- 毎年、PTA(約150名)の学校林、校庭まわりの環境整備活動に協力・指導した。



●活動の目的

- 内部東小学校は学校林が併設されているが、近年手入れ不足のため、児童の立入りが困難になっている。
⇒そこで危険な風倒木・朽木、密生木等を除去し、児童が安全に入林でき、環境学習・活動に活用できる学校林を構築する。(月1回会員による)
- 児童に森の役割・重要性を実感し、生命の不思議・大切さに触れてもらうため、学校林の整備体験を行なう。また木工を通して木の实用性、物を創造する喜びを感じてもらおう(年1回)
- PTAの方々にも森の重要性の再認識、リフレッシュ効果を感じてもらおうと共に、学校環境をみずからの手で構築していく喜びを感じてもらおう(年1回)



●活動の内容(詳細)

校長先生、教頭先生と学校林のあるべき姿、現状・整備について協議し、H26年7月活動開始。学校林の現状調査後、毎月危険な風倒木・朽木の伐倒処理。

- H26年10月25日(土) 5年生90名の学校林の整備体験(密生木の伐採)、木工体験を指導
- H27年 ⇒ 毎月朽木・枯木を伐倒、密生木の除伐、草刈り等による観察路の確保
- H27年 1月24日(土) PTA約150名の学校林等の環境整備に協力、指導
- H27年10月24日(土) 5年生97名の学校林整備体験・木工体験を指導
- H28年 ⇒ 毎月枯松伐倒、密生木除伐、草刈り等
- H28年1月23日(土) PTA約1160名の学校林等の環境整備を協力、指導
- H28年10月22日(土) 5年生100名の学校林の整備体験(密生木伐倒)、木工体験を指導
- H29年 ⇒ 毎月危険木・不要木・枝を伐採、草刈り、階段づくり等
- H29年1月28日(土) PTA約180名の学校林等の環境整備(ツルの除去、草刈り)を協力、指導
- H29年10月28日(土) 5年生83名の木工体験(表札づくりと壁掛け)を指導

(雨天のため学校林作業は中止し、丸太切をした)

●経歴(概要)

平成11年近畿地区のグリーンボランティア研修会を機に有志が12年2月当会を設立。活動フィールドがなかった当初から現在では北勢地区から中南勢、伊賀地区に10余りとなった。

活動分野も当初の山林の間伐・草刈りから竹林整備、里山整備、学校林整備に加え子ども、市民の森林体験指導、各地での木工教室、地域住民依頼の迷惑木・不要木伐採、薪、チップ材の供給に至っている。

また、先進団体、県によるチェーンソー安全、研修会で学ぶともに自ら当会内、市民に研修会を主催している。

●今後の予定

我々会員が行っている学校林整備、児童イベントにPTA有志の方の参加をお願いし、パワーアップ、地域への拡大・深化を図り、将来的にはPTA・地域の方が主導になるような仕組みを構築したい。

我々は当校においては企画・技術的アドバイスなどにとどめ、他の保育園・学校等にも拡大できればと考えている。